

# 事務事業評価シート2(一般事業)

## 1 基本情報

		事業番号	0370/502515/03/00	事業の種類	4		
年度	19	事務事業名	放課後児童保育事業	作成日	平成21年1月20日	重要度	5
予算事業名		放課後児童保育事業		担当部課名	生涯学習課		
政策名		愛着と生きがいを育むまちづくり					
施策名		青少年の健全育成	実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童とその保護者					
	誰(何)を対象として	保護者の就労等により日中保育できない小学校児童					
	意図(どのような状態にしたいのか)	放課後家庭において両親又はこれに代わる者の保育に欠ける児童の健全育成を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		日中、保護者の就労等により保育できない児童を保護者が帰宅する時間帯まで預かることにより、児童の健全な育成と保護者の就労を支援する				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	受け入れ学級	学級	6	6	6	
	受け入れ児童数	人数	80	101	95	

## 3 投入資源

投入資源		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.072	0.072	100.0	0.072	100.0	0.072	100.0	
	臨時職員	4.800	4.800	100.0	4.800	100.0	4.800	100.0	
支出内訳	人件費	13,172,822	13,443,728	102.1	13,566,543	100.9	14,144,158	104.3	
	事業費	993,044	1,015,137	102.2	1,890,239	186.2	1,179,000	62.4	
	合計	14,165,866	14,458,865	102.1	15,456,782	106.9	15,323,158	99.1	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-	2,148,000	#####	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-	5,400,000	#####	
	一般財源	14,165,866	14,458,865	102.1	15,456,782	106.9	7,775,158	50.3	
合計	14,165,866	14,458,865	102.1	15,456,782	106.9	15,323,158	99.1		

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		入級児童数							
指標説明(式)		児童数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人数	目標			-		-	101	#####	
	実績	80	101	126.3	95	94.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		受け入れ一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷受け入れ児童数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	177,073	143,157	80.8	162,703	113.7		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	市民ニーズ	経済情勢の低迷や核家族化に伴い、必要性は増大している。	5	5
有効性	市民サービス	保護者の就労支援や保育に欠ける児童に対して有効である。	5	4
効率性	コストの節減	近隣市町との比較において、適正である。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	実施していない、春・冬休みへの保育の対応。

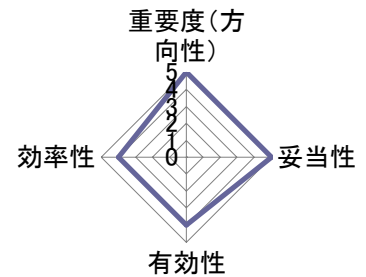
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	開設時間の延長を図った。
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

住民ニーズの把握に努めるとともに、指導員に研修を実施し、資質の向上に努め、資質の充実を図る。
--



検討の有無	-
総合指標	25.5